



# 戸田ヶ原 リポート

暑い日が続いていますが、戸田ヶ原自然再生エリア第1号地では、夕方になると草の間を吹き抜ける風が涼しく感じられるようになってきました。今回は7月から8月の1号地の様子についてお知らせします。



ガガイモ

アブラゼミ



ヤナギの林からアブラゼミの声が響いていました。これまでの調査で、1号地のヤナギの林ではニイニゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシの4種類のゼミが確認されています。

ガマの刈り取り



開けた水面で卵を産むトンボ類など、さまざまな水辺の生きものがくらせるように、戸田ヶ原サポーターの方々と、1号地の水面を覆ってしまったガマを刈り取り、運び出しました。暑い中、ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

ショウリョウバッタ



園路を歩いていると、バッタやコオロギの仲間が飛び跳ねます。ひときわ目立つのは、体が大きなショウリョウバッタ。メスの体長は9cmにもなります。

園路沿いで、ガガイモの花が咲きはじめました。白色の花びらには細かな毛がたくさん生えています。甘く強い香りを持ち、さまざまな昆虫が花に訪れます。



1号地

## ガマの葉を使って コースターを作りました



7月28日に、1号地で刈り取ったガマの葉を利用してコースターをつくるイベントを行いました。戸田ヶ原のお話しをした後、細長いガマの葉を交互に編んでコースターを作りました。参加の方から「自然素材を使ったものづくりが体験できてよかった。」「今日の夕食でコースターを使いたい。」などの感想をいただきました。



## チョウジソウ便り

### 9～10月の手入れについて

チョウジソウは高さが20cmほどに伸び、葉の緑が濃くなりました(写真)。9月にはまだ気温の高い日がありますので、チョウジソウの鉢は半日陰に置くようにしてください。これから地上部が枯れてきますが、根は生きています。水やりは忘れずに行ってください。



### チョウジソウのお話 ③

チョウジソウは、かつての戸田ヶ原など川のまわりの湿地でよく見られました。しかし、川が増水すると冠水するような湿地は、開発によりその多くが失われてしまいました。現在、チョウジソウは全国的に絶滅のおそれがあるとして、環境省が発表しているレッドリストで準絶滅危惧、埼玉県のリッドリストで絶滅危惧IB類に指定されています。

## 『秋の道満まつり』にブースを出展します

戸田市公園緑地公社が主催する「秋の道満まつり」で、戸田ヶ原の自然再生の取り組みを紹介するブースを出展します。パネルの展示、サクラソウの切り紙、1号地の現地案内を行う予定です。当日に運営等をお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集します。電話にてお問い合わせください。

日時 ● 10月7日(日)10:00～15:00 雨天中止

集合 ● 彩湖・道満グリーンパーク 中心広場

申し込み・問い合わせ先 ● 戸田市公園緑地課048-441-1800(内線348)



JR埼京線またはJR武蔵野線  
武蔵浦和駅より「下笹目行」バス乗車  
「彩湖・道満グリーンパーク入口」  
下車徒歩10分

JR埼京線 北戸田駅より  
tocoバス美笹循環乗車  
「道満」下車徒歩8分

